

わっさむ



極寒フェスティバル



全日本玉入れ選手権



かぼちゃランタンコンテスト



和寒の町花 カタクリ



どんとこい！わっさむ夏まつり

採用案内



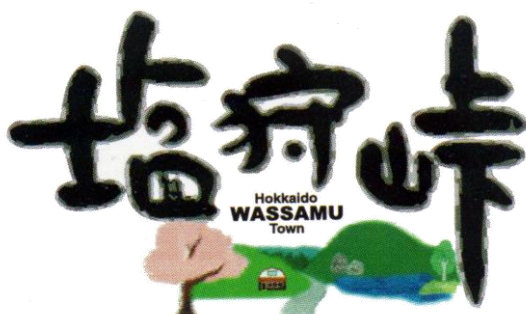
雪の下で甘味を増す
発祥の地／越冬キャベツ



作付・出荷量
日本一／かぼちゃ



国産初の産地
ペポカボチャ／ストライプペポ

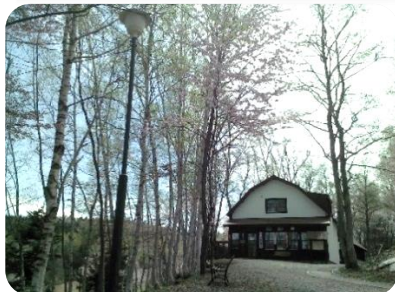


2025

和寒町



塩狩峠一目千本桜



三浦綾子旧宅／塩狩峠記念館



三笠山自然公園こどもの国



南丘森林公園



夫婦岩

和寒町は、石狩川と天塩川の分水嶺「塩狩峠」の麓に広がり、東西南の三方を比較的低い山に囲まれた丘陵地と平坦地からなる穀倉地帯です。気候は内陸性気候を示し寒暖の差が大きく、七月下旬から八月上旬にかけては摂氏三十度を超える日が続き、一月から二月にかけては氷点下三十度以下を記録することもあります。

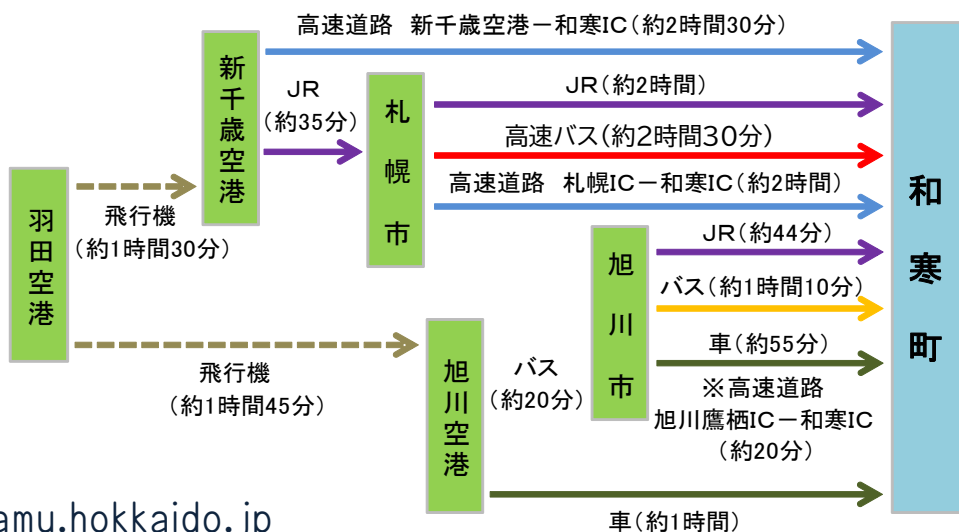
国道四十号が縦貫し、道央自動車道と和寒インターチェンジがあることから車でのアクセスが良く、JR宗谷本線や都市間高速バスなどの交通機関も充実しており、交通の便がとても良い町です。

わっさむ

検索



<http://www.town.wassamu.hokkaido.jp>



和寒町は、内陸型気候のため寒暖の差を利用した様々な農産物が生産されています。特にカボチャの作付面積は北海道の1割が和寒町で日本一を誇っています。

カボチャ日本一和寒町の新たな特産品として、種を食べる「ペポカボチャ」の生産と加工、新商品開発に力を注いでおり、「わっさむペポナッツ」「塩かりんとう 塩カリッ」などは、全国で発売されています。

商標登録している「和寒越冬キャベツ」は、毎年出荷時期には多くのメディアに取り上げられ全国的な知名度があります。

特産



春の「わっさむお花見スタンプラリー」、夏の「どんとこい!わっさむ夏まつり」、秋の「全日本玉入れ選手権」、冬の「元祖越冬キャベツの里極寒フェスティバル」。春夏秋冬様々なイベントでたくさんの方々が和寒町に訪れ四季に触れ楽しんでいます。

9月に行われる「全日本玉入れ選手権」は、今年で25回目の開催となり優勝賞金を目指し総合体育館で熱戦が繰り広げられます。

カヌーやキャンプが楽しめる「南丘森林公園」、遊具が楽しめる「三笠山自然公園」など、自然に親しむ施設は町内外の方々にご利用いただいています。

作家三浦綾子さんの小説「塩狩峠」の舞台となった和寒町の塩狩峠に、三浦さんの旧宅を復元した「塩狩峠記念館」があり、春の塩狩峠一目千本桜は桜の名所になっています。



イベント・観光

和寒町行政組織機構

- 町長部局…総務課、住民課、保健福祉課、産業振興課、建設課、出納室
- 教育委員会事務局 ○町立診療所 ○議会事務局
- 農業委員会事務局 ○土別地方消防事務組合和寒支署



保健福祉センター



子育て支援センター



和寒保育所



役場庁舎



図書館



公民館 恵み野ホール



和寒町立診療所

町長からのメッセージ

自治体職員を目指している皆さん、こんにちは。和寒町長の奥山です。
私は、以前、道庁で勤務していた時代に、釧路管内の弟子屈町で2年間、後志管内の寿都町で2年8ヶ月の間、それぞれ役場勤務を経験させていただきました。その際、住民の方々と役場職員との距離の近さやまちの課題が解決した時の喜びなど、道庁ではできなかった体験が今の自分の職責につながっています。
少子高齢化や人口減少は、他の自治体と同様に和寒町が抱える大きな悩みでもあります。人口が少ないからこそできる政策もあります。
たくさんの可能性を秘めた和寒町で、まちの課題を解決するため一緒に悩み成長しながら、住民の方々に信頼される喜びを感じてみませんか。



和寒町長 奥山 盛

近年の職員採用状況

令和3年度
・保育士1名（社会人） ・一般職1名（大卒） ・建築職1名（高卒）
令和4年度
・一般職2名（大卒1、高卒1） ・保育士4名（社会人2、短大卒2） ・保健師1名（大卒1） ・建築技師1名（社会人1） ・農業技師1名（大卒1）
令和5年度
・一般職3名（大卒1、高卒2） ・管理栄養士1名（大卒1）
令和6年度
・一般職2名（高卒2） ・消防職1名（高卒） ・管理栄養士1名（大卒）

先輩からのメッセージ



私は町外出身で高校卒業後、和寒町役場に就職し建設課に配属となりました。初めは慣れない環境に不安もありましたが、町民の方々に暖かく接していただきすぐに環境に馴染むことができました。
私は主に公営住宅や公共施設の維持管理に携わっています。生活に欠かせない建物を管理することに責任とやりがいを感じます。また、外での作業などでは、町民の方々と話す機会がたくさんあり、地域に寄り添いながら働けることがいいところだと感じます。
みなさんと一緒に働ける日をお待ちしています。

建設課建築係
技師 赤川 渉光（R3年入庁）



私は高校卒業後、和寒町役場に就職し、総務課庶務係で職員の福利厚生に関する業務を行っています。和寒町出身で、生まれ育った町に恩返しができることの喜びを感じながら毎日楽しく過ごすことができます。
職員、町民の方々の優しさは、入ったばかりで緊張している私の心の支えになっており、和寒町の人の温かさを再確認することができました。
スポーツの町宣言をしている和寒町では世代を問わず運動をしている方が多く、たくさん交流することができます。皆さんと一緒に働ける日を心待ちにしています。

総務課庶務係
主事 田住 結菜（R6年入庁）